

令和5年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.	7-	5	
事業名	医療給付経費	会計 一般	款 3	項 1	目 4
政策	2 次世代を育むために	課名	保険年金課		
施策	2-1 子育て支援の充実	係名			

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	福祉医療費の助成対象者 (子ども、障がい者、一人親家庭等)	目的 (対象がどのような状態になっているか)	対象者の保健の向上に寄与し、もって福祉の増進を図ることを目的とする。
事業内容	医療給付事務…子ども、障がい者及び一人親家庭等の医療費の助成			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度 (目標)	
	1								
	2								
	3								
	4								
	5								
			令和3年度 (決算)		令和4年度 (決算)		令和5年度 (予算)		
全体事業費 (千円) A+B			207,097		224,150		235,981		
財源 内訳	直接事業費 A		200,863		218,384		229,465		
	うち一般財源		127,924		134,127		144,765		
人件費 (千円) B			6,234		5,766		6,516		
内訳	一般職員 (人・千円)		0.83	5478	0.8	5280	0.93	6138	
	臨時職員 (人・千円)		0.42	756	0.27	486	0.21	378	

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A達成できた
		町関与の必要性	A町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適切である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	II 継続 (事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R5年度の改善計画	子育て支援や経済的負担の軽減を図る施策として有効であるため、今後も円滑かつ確実に助成を実施していく。	③取組の課題	助成を行うための財源の確保等、持続可能な福祉施策として取り組む必要がある。
②R5年度に実施した取り組み	三重県福祉医療助成制度を活用し、償還払い及び現物給付において適正な医療費の助成を行った。	④今後の改善計画	子育て支援や経済的負担の軽減を図る施策として有効であるため、今後も円滑かつ確実に助成を実施していく。